

## 研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-120	21-031	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之
<b>題名 (原題/訳)</b>		
Health-related quality of life of alcohol use disorder with co-occurring conditions in the US population. 米国人集団における併存疾患を伴うアルコール使用障害患者の健康関連 QOL		
<b>執筆者</b>		
Wittenberg E, Barbosa C, Hein R, Hudson E, Thornburg B, Bray JW		
<b>掲載誌</b>		
Drug Alcohol Depend. 2021 Apr 1;221:108558. doi: 10.1016/j.drugalcdep.2021.108558.		
<b>キーワード</b>		<b>PMID</b>
アルコール使用障害、健康関連 QOL, 効用, SF-6D, 経済評価		33556660
<b>要 旨</b>		
<p><b>背景:</b> アルコール使用障害 (AUD) は、併存疾患や他の物質依存を伴うことが多い。本研究では、アルコール使用障害患者の健康関連 QOL について、併存疾患がある場合においてそれぞれの寄与度を明らかにする。</p> <p><b>方法:</b> 2012 年 4 月から 2013 年 6 月に実施した米国の National Epidemiologic Survey on Alcohol and Related Conditions (NESARC) III データの二次解析で、18 歳以上の 36,309 名の非施設入所の米国人を対象とした。健康関連 QOL は、SF-6D で評価し、AUD は、Alcohol Use Disorder and Associated Disabilities Interview Schedule (AUDADIS-5) を使用し、身体、メンタルヘルス、物質使用障害を評価した。SF-6D 得点を従属変数、AUD および併存疾患に関する変数を独立変数とする線形回帰モデルを用い評価した。</p> <p><b>結果:</b> AUD は、併存疾患と独立して健康関連 QOL と関連していた。非 AUD と比較し、過去 1 年間 AUD であったものでは SF-6D 得点が 0.0304 ポイント減少し、前年以前に AUD であったものは 0.0163 ポイント減少した。併存疾患は、AUD と独立で健康関連 QOL の低下と関連し AUD による低下以上に、身体的健康状態は 0.062 ポイント低下、メンタルヘルスは 0.084 ポイント低下、何らかの物質使用障害は 0.038 低下した。</p> <p><b>結論:</b> AUD による健康関連 QOL の低下の大部分は、併存疾患により説明可能で、AUD 単独による低下よりも大きかった。健康関連 QOL を向上させようとするアルコール使用障害への介入を考える際には、患者を中心としたケアをデザインするために、アルコール関連障害だけでなく個人全体に着目する必要がある。</p>		